



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 青山財産ネットワークス

コード番号 8929 URL <http://www.azn.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蓮見 正純

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 水島 慶和 TEL 03-6439-5800

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 平成26年9月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	4,212	164.7	144	—	181	—	119	287.0
25年12月期第2四半期	1,591	△61.1	0	△97.7	△7	—	30	△8.8

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 204百万円 (26.4%) 25年12月期第2四半期 161百万円 (409.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	10.23	—
25年12月期第2四半期	2.93	—

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	5,083	2,245	43.9	190.62
25年12月期	4,698	2,151	45.7	183.17

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 2,232百万円 25年12月期 2,144百万円

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
26年12月期	—	5.00	—	—	—
26年12月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日 (平成26年8月8日) 公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成25年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,060	10.8	260	62.2	250	75.0	230	14.4	19.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

#### 4. その他

##### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	11,709,600株	25年12月期	11,709,600株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	ー株	25年12月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	11,709,600株	25年12月期2Q	10,570,500株

（注）当社は、平成26年1月1日付けで普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

##### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に置いて、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

##### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。

上記予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P. 3 ページ (3) 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を同時展開する中、円高修正や株価上昇の動きが見られ景気回復への期待感が高まっております。当社グループにとって影響の大きい不動産業界においても、都心5区のオフィスビル賃貸市場では、稼働率の改善と平均賃料の上昇傾向が続いており、収益不動産市場においては、購入需要が高まっております。

このような環境の中で、当社グループは、個人財産の運用、管理、承継のコンサルティングと、企業の事業承継コンサルティング、そして国民の財産の3分の2を占める不動産の有効活用、購入、売却等の不動産ソリューションなどの財産コンサルティングを、「財産は幸せな人生を送るための土台である。」という考え方に基づき行ってまいりました。激動する経済環境の中、「未来の約束されない時代」を乗り切るためには、将来の経済環境を予測し、財産の現状把握を行い、しっかりとした財産の運用および承継の管理プランや、最適な事業承継プランを立案し実行することが不可欠であります。そして、そのプランをもとに、PDCAを実行し続けることで

当社グループは、「100年後もあなたのベストパートナー」を企業理念に掲げ、専門知識を身に付け、人間力を養い、いつでもお客様の期待に応えられる行動力を身に付け、独立系総合財産コンサルティング会社として、お客様に満足していただけるグループになれるよう、グループ一丸となって邁進してまいります。

当第2四半期連結累計期間における営業収益は4,212百万円（前年同四半期比164.7%増）、営業利益は144百万円（前年同四半期は0百万円）、経常利益は181百万円（前年同四半期は経常損失7百万円）、四半期純利益は119百万円（前年同四半期比287.0%増）となりました。

当社グループは、財産コンサルティング事業のみの単一セグメントであります。当第2四半期連結累計期間における営業収益の区別業績は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年12月期第2四半期)		当第2四半期連結累計期間 (平成26年12月期第2四半期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
財産コンサルティング収益	812	51.0	1,000	23.8
不動産取引収益	112	7.1	2,541	60.3
サブリース収益	656	41.3	622	14.8
その他収益	9	0.6	48	1.1
合計	1,591	100.0	4,212	100.0

## ① 財産コンサルティング収益

財産コンサルティングは、資産家を対象とする個人財産コンサルティングと法人を対象とする企業の事業承継コンサルティングに大別されます。

当第2四半期連結累計期間における財産コンサルティング収益におきましては、1,000百万円（前年同四半期比23.1%増）を計上いたしました。

## ② 不動産取引収益

不動産取引収益は、収益不動産の購入コンサルティングの成約等にともない2,541百万円（前年同四半期は112百万円）の計上となりました。

## ③ サブリース収益

サブリース収益は、622百万円（前年同四半期比5.3%減）を計上いたしました。

## ④ その他収益

その他収益は、ADVANTAGE CLUB神田外堀通組成に係る契約事務手数料収入と全国ネットワーク会費等により48百万円（前年同四半期比420.4%増）の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比べ総資産は385百万円の増加、負債は291百万円の増加、純資産は94百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、現金及び預金の増加327百万円、投資有価証券の増加55百万円などです。

負債の主な変動要因は、営業ルート拡大を視野に入れた新規銀行取引の開始に伴う資金の調達による有利子負債の増加234百万円などです。

純資産の主な変動要因は、その他有価証券評価差額金の増加84百万円、新株予約権の増加6百万円などです。

これらの結果、自己資本比率は43.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年2月13日の「平成25年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(確定拠出年金制度への移行)

当社は、退職一時金制度を設けておりましたが、当第2四半期連結累計期間の期首から、退職一時金制度を終了させ、確定拠出年金制度へ移行いたしました。

この制度の移行に伴い、退職一時金制度終了時点における退職金要支給額51,933千円を将来の退職時に支払うこととし、当該金額を当第2四半期連結累計期間において長期未払金に振り替えました。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,588,371	2,915,901
売掛金	214,755	266,543
販売用不動産	14,900	26,506
その他のたな卸資産	11,407	11,522
その他	147,583	93,388
貸倒引当金	△10,031	△11,512
流動資産合計	2,966,986	3,302,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57,359	52,960
土地	1,406	1,406
その他(純額)	30,371	27,365
有形固定資産合計	89,136	81,731
無形固定資産		
ソフトウェア	42,796	43,493
のれん	385,232	344,681
その他	3,266	3,176
無形固定資産合計	431,295	391,351
投資その他の資産		
投資有価証券	1,024,181	1,079,255
関係会社株式	9,956	15,056
その他	176,716	214,034
投資その他の資産合計	1,210,853	1,308,346
固定資産合計	1,731,285	1,781,429
資産合計	4,698,271	5,083,779

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,492	55,735
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	248,400	317,200
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	—	32,702
賞与引当金	4,595	87,770
その他の引当金	19,738	14,734
その他	470,031	332,798
流動負債合計	854,258	1,000,940
固定負債		
社債	210,000	180,000
長期借入金	670,000	766,000
長期預り金	20,703	—
長期預り敷金保証金	722,356	775,122
長期未払金	—	51,933
退職給付引当金	63,436	12,584
繰延税金負債	3,588	50,375
その他	2,167	1,028
固定負債合計	1,692,253	1,837,044
負債合計	2,546,511	2,837,985
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,030,817	1,030,817
資本剰余金	736,896	736,896
利益剰余金	372,062	374,756
株主資本合計	2,139,775	2,142,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,479	90,970
為替換算調整勘定	△1,428	△1,343
その他の包括利益累計額合計	5,050	89,627
新株予約権	6,933	13,697
純資産合計	2,151,760	2,245,794
負債純資産合計	4,698,271	5,083,779

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業収益		
営業収入	1,478,921	1,670,809
不動産売上高	112,698	2,541,482
営業収益合計	1,591,620	4,212,291
営業原価		
営業原価	940,444	1,074,505
不動産売上原価	133,452	2,322,760
営業原価合計	1,073,897	3,397,265
営業総利益	517,723	815,025
販売費及び一般管理費	517,020	670,928
営業利益	702	144,096
営業外収益		
受取利息	86	283
受取配当金	10,744	47,689
その他	2,800	13,258
営業外収益合計	13,631	61,230
営業外費用		
支払利息	13,414	15,528
社債発行費	6,287	—
匿名組合清算損失	—	6,363
その他	1,733	2,301
営業外費用合計	21,434	24,194
経常利益又は経常損失(△)	△7,100	181,133
特別利益		
固定資産売却益	71,279	—
投資有価証券売却益	—	10,997
特別利益合計	71,279	10,997
特別損失		
投資有価証券評価損	11,249	1,099
特別損失合計	11,249	1,099
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	52,928	191,031
匿名組合損益分配額	△393	28,796
税金等調整前四半期純利益	53,321	162,234
法人税、住民税及び事業税	9,324	42,445
法人税等合計	9,324	42,445
少数株主損益調整前四半期純利益	43,997	119,789
少数株主利益	13,046	—
四半期純利益	30,951	119,789

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	43,997	119,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118,831	84,490
為替換算調整勘定	△1,117	85
その他の包括利益合計	117,713	84,576
四半期包括利益	161,711	204,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148,664	204,365
少数株主に係る四半期包括利益	13,046	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	53,321	162,234
減価償却費	30,869	16,267
のれん償却額	81,846	40,550
株式報酬費用	—	6,764
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,754	1,481
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	83,174
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△849	△50,851
その他の引当金の増減額(△は減少)	△20,664	△5,003
受取利息及び受取配当金	△10,830	△47,972
支払利息	13,414	15,528
匿名組合清算損失	—	6,363
社債発行費	6,287	—
投資有価証券評価損益(△は益)	11,249	1,099
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△10,997
有形固定資産売却損益(△は益)	△71,279	—
売上債権の増減額(△は増加)	7,482	△53,207
たな卸資産の増減額(△は増加)	80,030	△11,721
前渡金の増減額(△は増加)	—	65,000
買取債権の増減額(△は増加)	11,059	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,246	4,242
未払金の増減額(△は減少)	△69,807	△108,637
長期未払金の増減額(△は減少)	—	51,933
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△49,819	52,765
長期預り金の増減額(△は減少)	△16,789	△3,919
その他	△26,704	△27,283
小計	5,814	187,812
利息及び配当金の受取額	10,830	6,424
利息の支払額	△15,094	△14,467
過年度消費税等の還付額	6,442	345
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,270	14,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,722	195,047
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,000	—
定期預金の払戻による収入	—	11,000
有形固定資産の取得による支出	△19,006	△3,263
有形固定資産の売却による収入	824,324	—
無形固定資産の取得による支出	—	△8,832
投資有価証券の取得による支出	△116,010	△47,582
投資有価証券の売却による収入	9,500	84,797
匿名組合からの分配による収入	—	105,549
連結の範囲の変更を伴う子会社持分の売却による収入	437,217	—
関係会社株式の取得による支出	—	△5,100
関係会社貸付けによる支出	—	△18,244
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△31,949
その他	—	△1,271
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,131,025	85,102

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△600,000	100,000
長期借入れによる収入	800,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△782,354	△235,200
社債の発行による収入	293,398	—
社債の償還による支出	△92,500	△30,034
匿名組合等出資預り金の分配による支出	△5,700	△60,896
配当金の支払額	△78,173	△115,574
少数株主への配当金の支払額	△7,806	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△473,136	58,294
現金及び現金同等物に係る換算差額	△474	85
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	660,136	338,529
現金及び現金同等物の期首残高	746,749	2,577,371
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,566	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,408,452	2,915,901

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。